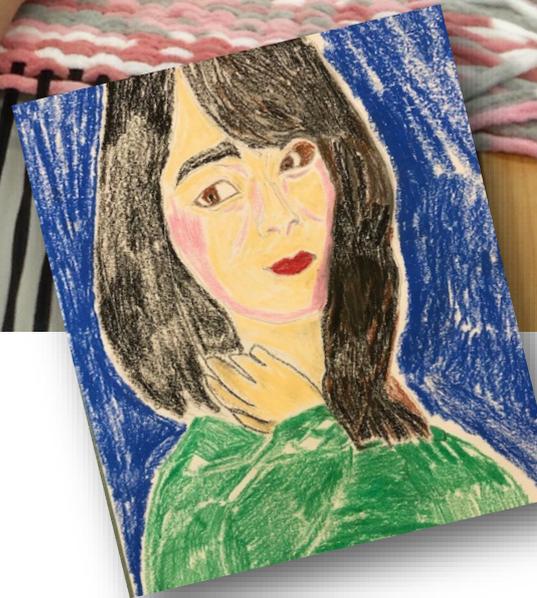
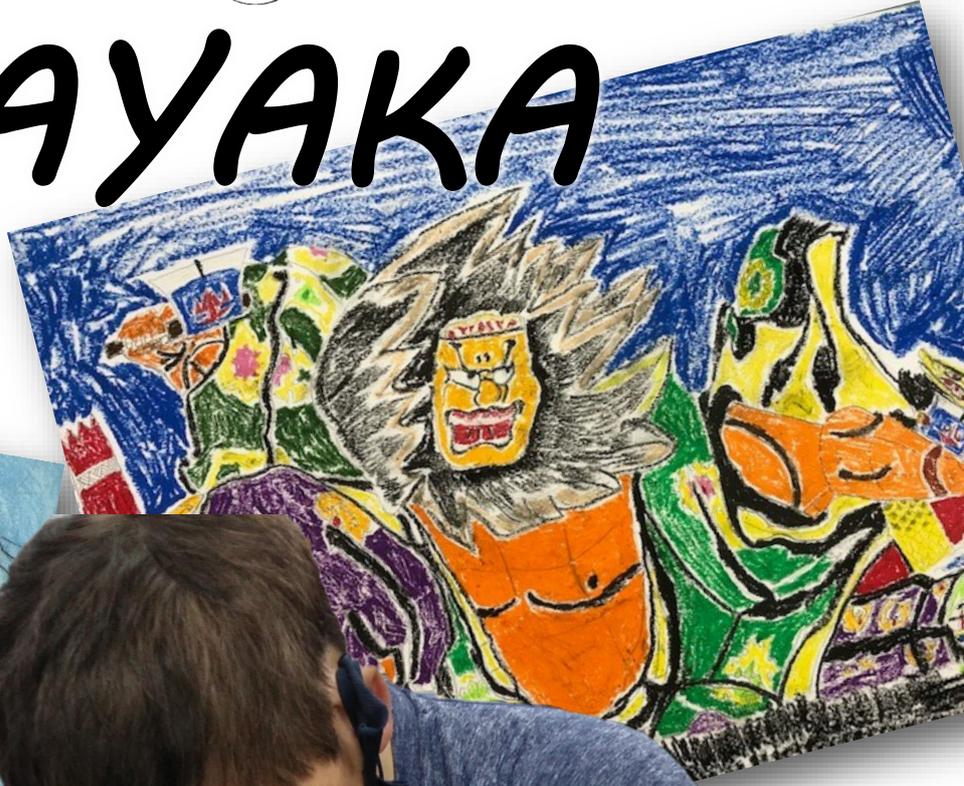


2020.7

㊦ さやかグループ広報誌

# No. 87 SAYAKA



# 新型コロナウイルスがもたらした新しい社会生活

社会福祉法人 清心会

理事長 村山 勇治

新型コロナウイルスの感染拡大は、僅か数か月で世界を一変させた。

人類は、歴史上遭遇した病原菌による災禍の全てを、大きな犠牲を伴いながらも撲滅、もしくは封じ込めに成功している。天然痘は、インカ、アステカ帝国を崩壊させ、ペストは3度のパンデミックの内、14世紀の流行時には世界人口の3分の1が失われている。100年前のスペイン風邪（今のインフルエンザ）は、世界で4000万の命を奪い、日本でも40万人が亡くなっている。注目すべきはパンデミック第2波に多くの死者を出していることだ。とはいえ、この間の医学、科学技術の進歩を考えれば、世界の英知の結集によって早期終息も可能と誰もが期待したと思う。

ところが想定外の強敵で、先進国の医療現場の混乱ぶりを見るにつけ、コロナウイルスは戦う相手とするより、共存、共生する相手と理解する方が現実的で、パンデミックは序章に過ぎないと指摘する専門家は少なくない。いたずらに戦いを挑むより、封じ込める社会の構築が有効と言うことかもしれない。

日本においても、政府が提唱する「新たな社会生活」の励行は定着しつつもある。ワクチンや特効薬が開発される前に、南米やアフリカ諸国の感染拡大、先進国での第2波、第3波を防ぐために、人類は新たな社会生活習慣を定着させ、場合によっては人としての生活の価値観の変換を迫まることになる。

余談だが、今回新型コロナウイルスによって、新しいコロナ用語をいっぱい目にするようになった。

「PCR」「クラスター」「オーバーシュート」「ソーシャルディスタンス」「リモート」「テレワーク」「ステイホーム」「3密」「Zoom」etc これらの単語が、日常語になるのか、それとも消えて行くのか、私たちの新たな社会生活のありようにかかっているとっていい。

## 「コロナ禍」によって失われたもの、得られたもの。

社会福祉法人 清心会

総合施設長 岡部 浩之

平成から令和への御代がわりが行われ、新たなる時代の幕開けと胸躍りながらスタートした令和元年。ラグビーワールドカップでの日本代表の大躍進に日本中が感動し、次は2020東京オリンピックでさらなる感動を期待していた矢先、新型コロナウイルスという聞き慣れないウイルスによって、一気に世界中が未曾有の状況に陥った。既知の通り東京オリンピックは1年延期となり、日常社会においても学校は2月末より臨時休校、社会中の行事イベントはほぼ中止、特別ではない当たり前の事ですら制限がなされる緊急事態となってしまった。

私たちさやかグループの活動においてもその影響は大きく、3月以降の活動行事は中止変更を余儀なくされ、新しいスタートを切る節目の入社式や辞令交付式も大幅に縮小せざるを得ない状況となった。新社会人としての門出を盛大に祝うことが出来なかったことはとても無念であり、申し訳ない気持ちでいっぱいである。また、4月中旬から約1か月半の間においては、感染予防のために通所調整、サービス縮小という対応を取ることであり、利用者さん、ご家族の皆さんには大変な負担をかけてしまうこととなった。

しかしながら下を向いてばかりはいられず、このようなマイナス的要素が多い状況下において、今の我々に求められていること、地域のために貢献出来ることを今一度再確認し、出来ることから取り組んでみた。まずは、私たちの事業の基盤である社会福祉事業をどのようなことがあっても継続していくことを第一と捉え、その体制整備に努めた。私たちの現場は、障がい福祉のフルバック「最後の砦」と自負して活動している。今回も支援体制は100%の状態とはいかなくとも、その時その時で出来る限りの対応をしようと、職員が高い意識を持ってそれぞれの職務に従事してくれたことは特筆したい。

次に、雇用の観点から考え、コロナ禍により仕事が激減した方や窮してしまっただけの方に対し、法人独自で緊急雇用対策事業を講じ、数名の方の短期間雇用を行った。地域の雇用情勢についてはこれからも深刻になることが予想され、障がいのある仲間たちの企業就労の継続も心配が尽きない状態である。それらの事も勘案しながら、今後も地域の一企業として、様々な方の雇用の受け皿を担えるような事業者でありたいと考えている。

もう1点。コロナ禍によって打撃を受けてしまった地域の飲食店さんやお弁当屋さんへの応援企画として「ちちぶ美味しいもんマルシェ in SAYAKA」を開催した。この企画は地域の複数の業者さんから弁当を注文し、昼食をいつもと変わった内容で利用者さんと職員で楽しもうというもので、4月下旬から5月上旬にかけ全部で6回開催し、毎回約350食、延べ約2100個、全15社の皆さんにご協力いただいて実施できた。外出の機会が制限された利用者さんの皆さんには大変好評で、この期間の大きな楽しみの一つとなった。

コロナ禍においては、当然失うものも大きかったのであるが、一方で様々な気づきや知識、人の温かさ、多くの方と新たに繋がった「縁」など、ポジティブなものも数多く得ることができたと感じている。

まだまだ大変な時期は続くであろうが、この国難を乗り越えた時、私たちは必ずや一回りも二回りも成長できると信じている。そのために、今できること、私たちに求められていることを全うしていきたい。

## さやかこども支援センターが開設されました

当法人が長年目指してきた、就学前から小中高就学中の障がい等のあるこども達の支援を切れ目なく行う拠点施設「多機能型障害児通所施設さやかこども支援センター」を、令和2年4月1日に秩父市栃谷900番地1に開所しました。

センターの主な事業は、平成10年度から、取り組んでいる、障がい児の地域における生活を支え、身近な地域で療育相談を提供する療育事業、平成27年度から開所した、小中高生の療育を必要とされる子どもたちの放課後等デイサービス事業「さやかキッズクラブ」、発達の遅れやつまずきに対して個々に療育を行う児童発達支援事業「あみい」の3事業です。



センターは鉄骨造1階建、建物面積312.72㎡で、放課後等デイサービス訓練室2部屋、児童発達支援機能訓練室1部屋、相談室等があります。

センターの工事は、令和元年6月に県から社会福祉施設等施設整備費国庫補助金の決定を受け、7月に株式会社丸岡設計と工事設計・監理業務契約を締結し、9月17日一般競争入札を実施し、守屋八潮建設株式会社と建築工事請負契約締結しました。10月7日に起工式で工事安全祈願を行い、工事請負契約通り、令和2年3月23日に完成し、翌3月24日、法人の完成検査後、建物の引渡が完了しました。

## 天満19号

世界的に有名なバイオリニストの天満敦子さんより、チャリティコンサートでの収益を清心会へ寄付していただき、送迎車両を購入させていただきました。その名も天満19号です。令和二年度から新規事業として秩父市栃谷にて、さやかこども支援センターを開所し障がい児への送迎で使用させていただいております。大切に使用していきます。



今回表紙を飾った

## アーティスト 山中正則画伯

「毎日絵を描く。」というモットーで、自分の好きな絵を描いている山中正則さん。その絵は好きな女優さん、アニメ、風景、お祭りなど、幅広く展開されています。そんな沢山の作品のなかでも、迫力ある『ねぶた祭』や、繊細なタッチの『人物画』はとても見ごたえのある作品になっています。チャレンジ精神旺盛な山中さん。過去には合羽に絵を描いたり、グルーガンを使った立体的な作品を作ってきました。現在では焼き絵に挑戦しています。今後アートフェスタ等でも展示していく予定ですので、お楽しみに。

## ぽっぽスペシャル



復活を望む声が多数あり3年ぶりにリニューアル!!

水を使わず、牛乳、卵、生クリームで仕込んでいます。

火曜日限定

好評発売中!!

1本(2斤分) ¥600-



## 販売店舗

☆ぽっぽ横瀬店

〒368-0072 秩父郡横瀬町横瀬4299-1

☎0494-26-6613

(営業時間: 10:30~16:00/定休日: 土・日・祭日)

☆ぽっぽのお店 ぱらーど

〒368-0044 秩父市本町7-4

☎0494-25-3100

(営業時間: 10:00~16:00/定休日: 土・日・祭日)

☆ぽっぽ長瀬店

〒369-1305 秩父郡長瀬町長瀬59

☎0494-69-2880

(営業時間: 10:30~17:00/定休日: 土・日・祭日)

★ PayPay (ペイペイ) の利用ができます!



●● カリカリチキンとトマトのさっぱりマリネ ●●

作り方

- ①むね肉を、塩コショウ、薄力粉をつけておく。
- ②★の調味料を合わせておく。
- ③トマトはさいの目切り、大葉、玉ねぎはみじん切り。  
玉ねぎを水にさらし、その後 大葉と合わせておく。
- ④トマトはオリーブオイルでさっと炒める。  
フライパンに多めの油を入れ、こんがりするまで鶏肉を焼く。  
皿に大葉をしき、焼いた鶏肉をのせる。その上に玉ねぎ大葉をのせ、炒めたトマトものせ、最後に★のタレをかければ完成。

材料

- ・鶏むね肉1枚
- ・トマト1個
- ・玉ねぎ1個
- ・大葉5枚
- ・お好みでキュウリ1本
- ・オリーブオイル大匙1
- ・薄力粉
- ・塩コショウ適量
- ★ポン酢、オリーブオイル大匙4  
酢、レモン汁、砂糖大匙2

今回はさやかの野菜を使ったレシピです。

トマト、玉ねぎ、ポン酢と後味もさっぱりし、ご飯が進む一品となっています。他にも肉ではなく白身魚にも合うと思うので是非作ってみてください。



質問内容

- 1、趣味や特技は何かある？
- 2、子供の頃（学生時代）の呼び名は？
- 3、小さい頃の夢は？
- 4、自分を動物に例えると？
- 5、行ってみたい場所は？
- 6、休みの日は何してる？
- 7、人生の最期に何食べたい？
- 8、自分の良いところは？
- 9、自分の弱点（苦手なもの）は？
- 10、さやかの第一印象は？
- 11、仕事での印象に残ってる思い出は？
- 12、最後にひとこと！アピールを！

1、趣味は音楽鑑賞、特技はお絵描きです 2、なっちゃん・なす・なづ 3、イラストレーター 4、猫 5、ハロウィン季節のUSJ 6、YouTube見てます 7、お寿司 8、ハッキリ言うところ 9、虫・貝類・甲殻類 10、笑顔・明るい 11、あまりコミュニケーションが取れていなかった利用者さんが自分の名前を覚えていてくれたこと 12、まだまだ経験は浅いですが利用者さんを笑顔に出来る支援員になりたいと思います！よろしくお願ひ致します！

古川那都奈  
さやかにし



岩田綾乃  
ふらわあちゃんす



1、小説とイラストを書く事が趣味です 2、苗字や名前からちゃん付けて呼ばれていました 3、水族館の飼育員さんです 4、のんびりとした性格なので亀ですね 5、日本の文化や歴史が好きなので、京都や鎌倉に行きたいです 6、イラストや小説を書いてストレス発散をしています 7、「これが食べたい！」って言う物は特にありません 8、好きな事には一生懸命頑張ろうとする所だと思います 9、カエルです 10、笑顔で元気な人が多いなと思いました。いつか新しい職員さんが来た時に自分もそんな風に見えたらなと思っています 11、私のいる活動班の利用者さんはお茶が大好きで、用意をすると一瞬でお茶を飲んでしまう事に驚きました 12、少しずつですが一生懸命に頑張ります！

1、歌！バンド好きです。YouTuberさんの動画を見るのも大好きです 2、みおちん、ちゃんみお 3、富豪 4、お肉好きなのでライオン 5、金沢と五島列島！国外なら韓国 6、寝てます！漫画も読みます、少年漫画が好きです 7、焼肉一択です。 8、ポジティブ、人が好き！ 9、筋トレが続かないところに全てが詰まっています！ 10、職員さんの雰囲気素敵！ 11、まだ毎日が新鮮な思い出です、 12、秩父の良いところ、たくさん教えてほしいです！見かけたらぜひお話ししてください！

渡辺美音  
ふらわあさくら



道澤玲南

さやかこども支援センター



- 1、趣味…映画鑑賞 特技…裁縫 2 れっちゃん 3 保育士 4 犬？ 5 宇宙！ 6 映画鑑賞、おでかけ、子守り、ゴロゴロ、料理 7 もやし！ 8 ポジティブ 9 めんどくさがり 10 楽しそう 11 名前を覚えて呼んでくれたこと 12 楽しいことが大好きなので笑顔のある支援を心がけていきたいと思います

- 1、趣味は国内旅行、夢は全国制覇！特技は人の顔と名前を一致させるのが早い 2、ことちゃん・ことびー・えってい 3、プーさんの中には行ってパレードに出ること 4、牛 5、美しい景色が見えるところ 6、普段は友達とご飯、今は映画鑑賞 7、うな重 8、明るく、元気なところ 9、うっかりなところ、虫が苦手 10、楽しそう！！ 11、行事食作り 12、おいしい給食を提供します！

森泉琴衣  
ふらわあフーズ



大川くらら

発達障がい支援事業所 たかしの



- 1、趣味は 野球観戦(西武)、ショッピング、祭りも好きです 2、下の名前、くら、大川ちゃん 3、一時期、白バイ隊員になりたい！という夢がありました笑 4、カワソ 5、渋谷スカイ・大阪・行ったことない野球球場、ドームに行きたいです！ 6、部屋掃除と模様替えです。特にインテリア、雑貨に拘りがあります。もし、開幕したら野球観戦行ってると思います 7、寿司です！高校三年間寿司屋でバイトもしてました 8、よく言われるのが、明るくて面白いです！ 9、特に細かい作業は集中して取り組めないところです 10、ぼっぼなどのパン屋さんのイメージが強かったです。また、地域に貢献している職場だなと思いました！ 11、初めて札所2番まで歩いた日、どこまで行くの？！ついて行けるかな？と不安になりました(笑) 12、とにかく明るく頑張ります！

- 1、最近は料理を趣味にしようと頑張ってます 2、捻りなして「秋星」でした 3、保育園の頃はガンダムって書いてました 4、ハシビロコウに似てるとは言われました 5、宇宙 6、お酒飲んで寝てます。もしくはお酒飲んでゲームしてます 7、すごい美味しくて高いやつ 8、程度にもよりますが何でも楽しめる所 9、嫌なこと後回しにしがちな所 10、職員数が凄く多い 11、利用者さんがすごい勢いでこっちに走ってきたときは驚きました 12、未経験で入らせて頂きましたが、少しでもお役に立てるよう頑張っていきたいと思いますのでどうぞ宜しくお願いします。

小川秋星

発達障がい支援事業所 たかしの



＝編集後記＝

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が解除され1ヶ月以上が経ちましたが、まだまだ予断を許さない状態が続いています。皆さんも新型コロナウイルスの感染予防に努め、自粛した生活を送られていると思います。その様な中でも皆さんが楽しめる、カンフル剤になる様なさやか広報を作成しました。今後も皆さんに元気が与えられる様な情報を発信していくので、今後ともよろしくお願い致します。

